



アサガオ 花言葉：はかない恋、固い絆、愛情

四万十川ニュース Vol.103

中村河川国道事務所 平成27年7月15日

四万十川水防工法訓練の実施

平成27年5月31日(日)に、中村河川国道事務所、中筋川総合開発工事事務所の協同で、洪水時に水防活動を実施いただく水防団の皆様の水防技術の継承や向上を目的に、四万十川水防工法訓練を開催しました。

当日は四万十市、宿毛市、三原村の防災担当者、消防組合、消防団員の約100名に参加いただきました。防災エキスパートや国土交通省水防指導員の指導の下、水防活動の基本となる土のう造いやロープワークをはじめ、月の輪工等の一連の作業を行い、目前に控えた出水期に備え、確認を行いました。



ロープワークに取り組む三原村消防団



月の輪工に取り組む宿毛市消防団



防災エキスパートの指導を受ける四万十市消防団

防災エキスパートとは、地震・風水害等の大規模災害が発生したとき、公共施設の防災対応等について豊富な経験や専門知識を有した方々です。

相ノ沢川総合内水対策協議会の設立

平成27年6月15日(月)、相ノ沢川総合内水対策協議会を設立しました。

本協議会は、平成26年6月をはじめ内水氾濫による浸水被害が頻発する相ノ沢川及び楠島川流域(高知県四万十市)において、内水氾濫による家屋の床上浸水被害を防止または軽減させるため、ハード・ソフトの両面からなる総合的な内水対策の実施に向けた、対策の目標と具体的施策の検討・調整をし、まちづくり計画などを考慮した総合内水対策計画を策定・推進することを目的としています。協議会では、会長として四万十市長を選出するとともに、平成26年6月の梅雨前線による出水状況・浸水被害の説明や今後の検討方針等が確認されました。

また6月25日(木)には、本協議会の取組の一環として、昨年内水被害が発生した四万十市楠島地先において、新規配備した最大級の排水ポンプ車(150m³/分)の設置訓練を実施しました。



排水ポンプ設置作業状況



排水ホース接続作業状況



対策協議会設立の様子

ツルの自然体験学習会

「四万十つるの里づくりの会」が、次世代のツルの守り手育成を目指して平成18年度から毎年実施している学習会が平成27年6月30日(火)に開催されました。

今回は、東中筋中学校の1年生と東中筋小学校の6年生が参加し、国土交通省が「四万十川自然再生事業(ツルの里づくり)」で中筋川の中山筋所と間筋所に整備した2つの湿地で、ツルのえさ場づくり(モミ撒き)を体験しました。

参加した子どもたちからは、「初めてモミ撒きをしたが、とても楽しかった」、「ツルを見たことがあるので、今年もまた来てほしい」などの声が聞かれました。



モミ撒きの様子

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

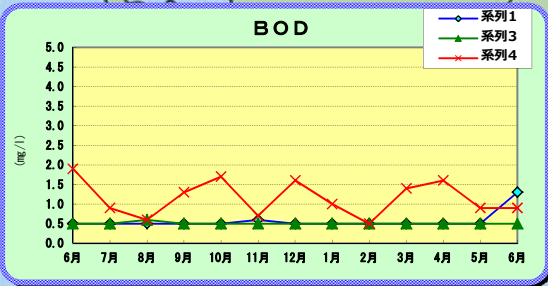
6月の四万十川の様子

四万十川の水質

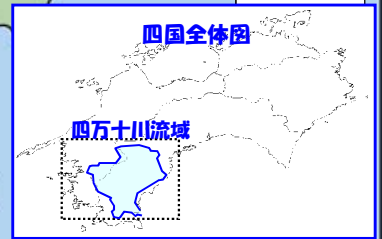
具同観測所
(6月22日測定)

水温 21.7℃
 pH 7.4
 BOD 1.3mg/l
 SS 2mg/l
 DO 9.0mg/l
 大腸菌群数 2300MPN/100ml
 流量(日平均) 108m³/s

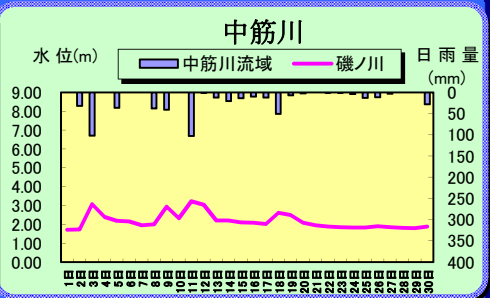
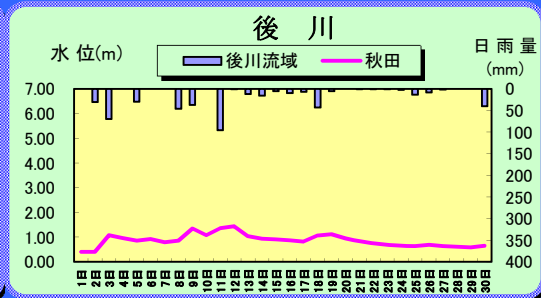
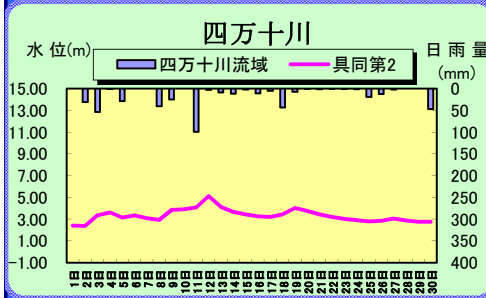
※測定値は全て速報値です



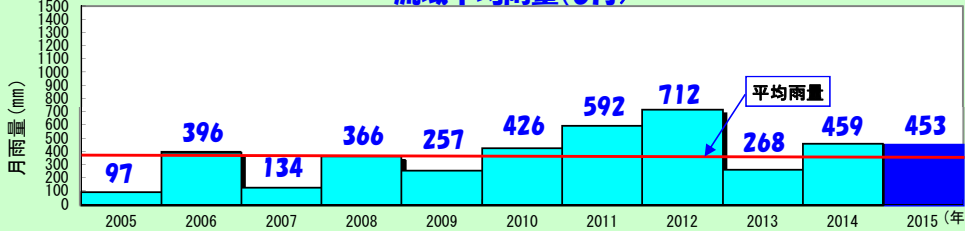
四万十川	1.0mg/l以下
後川	2.0mg/l以下
中筋川	3.0mg/l以下



雨量・水位データ



流域平均雨量(6月)



6月の四万十川流域平均雨量453mmは平年の約1.2倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は371mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

